

○フレーベル會夏期

講習會

本會夏期講習會は都合により昨年開催致しませんでした。本年は多くの方の御希望により豫告の通り開催することに致しました。開會期に就ては幹事會の最も苦心の存する處でありまして八月一日よりの方が、御都合のよい方も尠くないとも考へたのでありますが、丁度七月末日まで大正博覽會が開かれて居りますので、地方の方々の中には、其の閉會に至らない中に御出京のあるのも一舉兩得的御便宜のあることと思ひ、七月二十七日より開會のことに致した次第であります。次に講習課目及講師氏名を本號に於て御通知するの運びに至らなかつたことは甚だ遺憾でありませんが、課目はいづれも幼児教育に直接有益なるものにして、新しい興味を興味のものゝのみを撰ぶ答であります。來月の本誌上に詳しく御報道致します。いづれその上御申込を願ひ度いと思ひますが、宿泊其他出來得る限りの御便宜を計り度いと目下種々計畫中であります。必ず多數の方々の御來會を得たいものであります。

○本會六月常集會

廣告の通り六月十三日午後二時より東京女子高等師範學校附屬幼稚園に於て開催、高島平三郎氏の幼児教育上に關する有益なる御講演ある筈であります。秋の總會までは、暫く常習會もありませぬ。殊に多數の方々御來會下さい。

○神戸に於ける校園連絡會概況

近來兒童研究の聲盛にして苟も兒童の教育に從事するものは常に兒童の生理心理を腐心研究し以て教育の實を擧げんと力めつゝあり然るに教育の事たるや被教育者の周圍より受くる諸種の關係ありて獨り教育者の意の如くなる能はざるものあり茲に於てか其尤も多くの影響を受くる家庭との連絡必要あるを認め從來何地の幼稚園小學校に於ても家庭との連絡を計り相互の意見を交換し多大の効果を收めつゝあるは喜ばしき現象なりとす然るに小學校と幼稚園との連絡に付ては等閑に附せらるるの觀あるは我等幼児教育者の等しく遺憾とする所なり從來小學校は幼稚園教育の精神を熟知せざるにや幼稚園出身兒と家庭直接入學兒童とを同一視し同一に扱はんとするより生ずる難點を擧げて之を幼稚園の責に歸せんとし幼稚園は初等教育を受くる準備を得せんとするにも拘はず未だ小學校の眞義を究めず互に個々獨立の教育を施さんとするは嘆すべき次第なり神戸市保育會に於ては嘗て此點に留意し相互の連絡を計り互に意見を交換し從來の誤解をとき双方相接近して益々教育の効を奏せしめんものと計畫せしに時は良し春に央にて神戸幼稚園の庭も山も紅黄白紫相交り其眺めのみにても人の心を惹く折柄疊り來る空心なき雨の花を荒さんことの惜しくて急に四月二十七日午後三時校園連絡會と云ふ名稱の下に其が第一回を神戸幼稚園に開き神戸區内各小學校長及尋常一二年擔任教師を招待したり諸種の事故ありて出席者僅に二十有餘名に過ぎりしも折から滿たる雨はしめやかにて此小集會の上に匂ひ頗る有益なる會合なりき先づ望月神戸幼稚園長此會の主旨に就て語られて曰く從來我等保育者は如何にして保育すべきかに付多年憂慮したりしが三年前當市に於ける三市聯合保育會席上にて倉橋文學士が幼児教育の新局

標と題して講演せられて、以來我神戸市保育界に、大革命を來たし或は「モンテソリー」教育法の研究となり或は檜崎文學士の心理學講習となり少しづつ、確信する所起り從來の室内保育を一變して郊外保育とし體育に力を盡くし、而も此自然界に、接解せしむると同時に智育情育德育に、其基礎的發達を遂げしめん、とに力むるに至り檜崎先生指導の下に、昨年四月以來體格検査言語の調査或は音域調査等の調査等種々の研究をなすつゝ、其實を擧げん、とに力め來りしが、茲に學校との連絡必要の感を深くしかくは教員諸氏の來園を煩はせし次第なり願はくは諸氏幸に我等の意の存する所を贊し幼稚園に對する、缺點及希望等を、腹藏なく發表し給はば我等の幸之に過ぎずと次に保育會評議員たる増戶教育課長は今日遠來の客あるをも待たせ置き、此會の主旨を賛するの余りに出席したりとて幼兒の教育は獨り幼稚園時期に於て、完成すべきものにあらず之を教育的に考ふる時は、幼稚園以外の場所に於て其成績を見ざるべからず、幼稚園出身兒の入學後の成績不良なる時は、幼稚園に於て、大に顧慮せざるべからざるも、而も幼稚園に於て成績良好なりし兒童の就學後成績不良となりたりとせば、其責小學校に歸すべきなり、從來何れの小學校幼稚園に於ても、家庭との連絡は遺憾なく研究されつゝあるも、未だ校園兩者の連絡を計るの舉あるを聞かず、今日當園に於て此會合を見るに至り、欣喜に堪えざるなり、幸に兩者相接近して互に眞理を究め意見を交換せば、自ら完全なる教育を施す事を得んと、演說せられ續いて、保育會長小磯氏は今日教育上尤も重を於けるは、體育にして之れ、世界の大事なりと説き起し之により考ふるも人間の基礎的教育たる幼稚園小學校に於ては、尤も體育を重せざるべからず、殊に我國に結核の非常に多きを以て、教育者は之に意を注がざる可らずと、詳論せられ次に北野小學校長は、從來小學校と幼稚園との連絡大に缺くる所あり我等に於ても、幼稚園に就ては、未だ充分理解せざる多きを遺憾とせしが、苟に考ふる所によれば、幼稚園より小學校に入學當時は變化余りに多く、爲に折角幼稚園の苦心が水泡に歸す

ることなきやの、感あり故に小學校に有りては、此點に注意し尋常一二年の如きは教室等も今少しく、美的にし體育を主とするを急務なりと信ず、又幼稚園に於ては、手指の練習をなすにも、拘はらず小學校にて一旦課し來りし手工の如き尋常一二年に於ては、中途にして廢するに至れり、其理由の一として、準備の爲め教師の勞多きに依るとの事ありと聞く、茲に於て我校にては、試みに幼年兒童に豆細工を課するにも、長きひこ及び豆を與へ其目的と寸法とを指示し自由にて製作せしめたるに、其結果は一々教師が準備して與ふるよりも、其好なるを、知ることを得たり、今幼稚園の、手技も同一方法に行はれ、其精神に於ても、相等しきを承り、喜びに堪へざる次第なり」と、尙學校長及教員等の質問及所感等種々有益なる談話を交換し、茶菓の饗に各自胸襟を開きて、賑やかに愉快に興盡きざるも、何時しか室内電燈明かなるに至り、此小集會は閉ぢられ、(神戸幼稚園佐藤滿壽子氏報)

○投書を希望す

- 一、幼稚園教育界に關する諸集會等の報道。
 - 二、保育上の諸調査。
 - 三、保育の實際に關する經驗談。
 - 四、保育の實際に關する新意見。
- その他御研究のいろ〜。